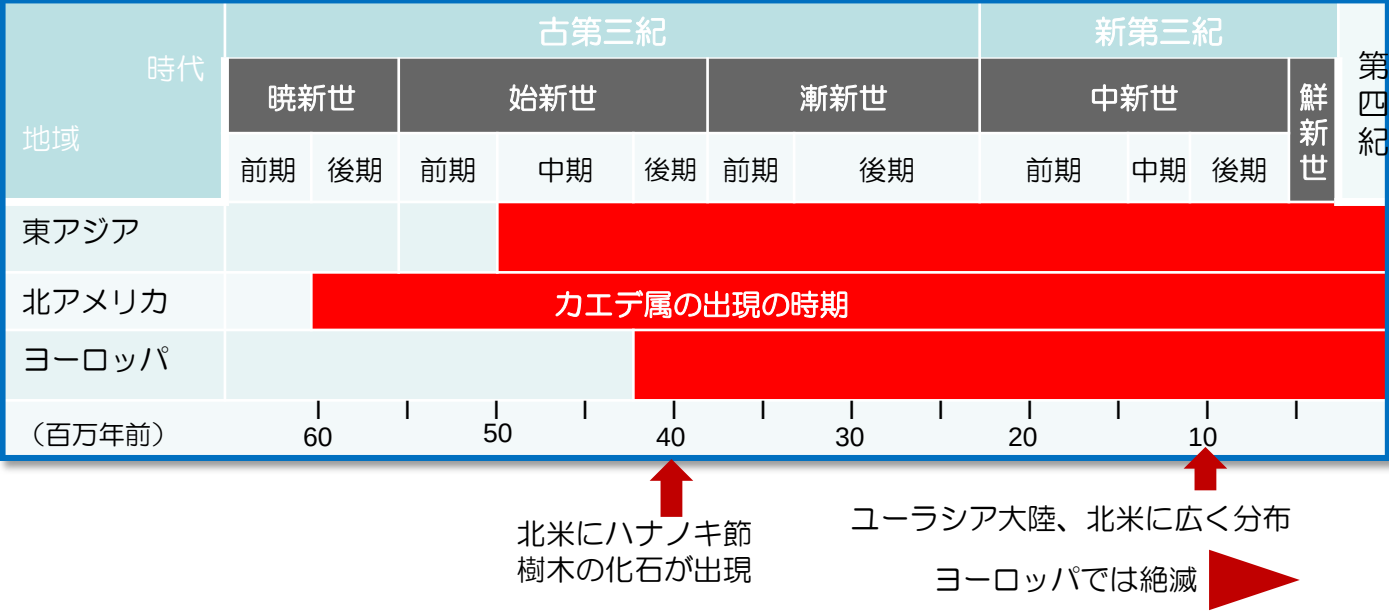
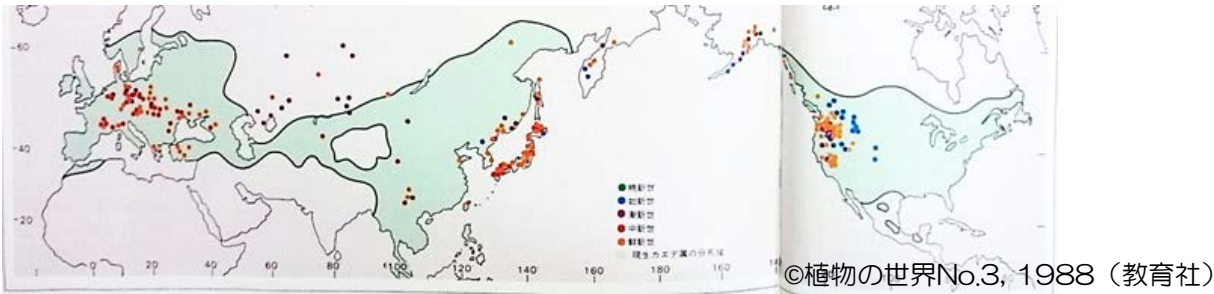


ハナノキ節の樹木とその分布（ムクロジ科カエデ属）

ハナノキ節の出現と衰退



第三紀のカエデ様化石の出土地



現在のハナノキ節3種の分布



カエデ属ハナノキ節の樹木は、4,500万年前くらいから北米で出現したとされています。その後、分布を次第に広げ、1,000万年前頃には、北半球の中緯度地方を中心にユーラシア大陸、北米に広く分布しました。しかし、繰り返された氷河期の影響で500万年前までにはヨーロッパではハナノキ節の仲間が絶滅しました。現在、生き残っているハナノキ節の樹木は3種だけで、北アメリカ東部と日本だけに生育しています。